

森林体験活動発表の講評

京都教育大学 教授
山下 宏文

まず、ご指導いただいている先生方の森林環境教育の取組に対し、お礼を申し上げます。

森林環境教育は、現在の学校が目指している教育の方針、つまり、「生きる力の育成」「確かな学力の育成」や「持続可能な社会の実現」といった方向と直結する、本当に深く結びつく教育であるというふうには是非思っていて、今後更なる充実を図っていただきたく、お願いいたします。

今日、先生方のお手元に「森林環境教育手引き書」が配られているかと思います。ここには教科の中で“森林の学習をどう進めていくか”といったような記載がございますし、後ろには森林環境教育に使える写真や図表といったものが、DVDとして入っています。私が先ほど講演で使った写真や資料も多く入っています。是非、こういったものを活用して今後も深めていっていただければと思います。

次に、発表してもらった全国の小学生の皆さんへ、お話したいと思います。それぞれ大変立派な発表になっていたと思います。感心いたしました。皆さんの森林に対する思いが伝わって参りました。全国の小学生の皆さんが、こうやってお互いに発表しあって、そして質問をする。意見を交換できるというのは、非常に貴重な機会だと思います。「特によかったな」と思うことを5点ほど具体的に述べたいと思います。

一つ目は、すべての学校が実際の体験や観察を通して、森林について学んでいたことです。自分のからだ全体で、全感覚で森林を感じて森林について知っていく、学んでいくということが大事なんだと思います。

二つ目は、森林の体験を通していろいろ学んだことに基づいて、しっかり自分の頭で考えること。「〇〇でした。」ではなくて「〇〇でした。だから〇〇〇〇ではないでしょうか。」というように、自分の中できちんと考えられていたことです。これからの森林をどう守っていくのか、どう大切にできるのかということを考えていくことが大切だと思います。

三つ目は、学習の仕方。非常に科学的に進められているという感じがいたしました。森林や植物、動物について、正しく知っている、正しく理解していることが大事です。そのために、観察の手順だとか、実験の手順といったことをキチンと踏まえてやっているということが大切になると思います。その点、皆さんは非常によくできていたと思います。

四つ目は、地域の人や森林管理署の人と一緒に学んでいることが良かった。地域で森林に関わっている人だとか、森林に対する専門家からいろいろと教えて貰うことは、これも正しく知っていくという意味で大事なことです。地域の人たちと一緒に自分たちの森林を守っていく、こういうことを是非続けてもらえれば良いと思います。

最後に五つ目は、「森林での体験や学習が皆さんの成長に本当に結びついているなあ」と感じられたことです。小学校1年生の頃から6年生までの形で発表してくれた学校もありましたが、皆さんの成長に、この森林の学習が結びついていて良いと思いました。また、先輩達からの引き継ぎ、「自分たちの先輩が〇〇だった。だから私達は〇〇ですよ。私達は〇〇〇〇しました。」引き継ぎがしっかりされていて良かったと思います。

今後、この学習を通して“自分たちの生活と森林がどういうふうに関わっているのか”そして“その森林を私達はどうやって守っていくのか”こういうところに関心を向けていってもらえると有り難いと思います。

いずれにしても、今後とも、森林に関心を持つ様々な体験を通して、森林について学び、“森林を大切に守り続けること”に関わってくれることを期待して、講評としたいと思います。



「学校林・遊々の森」
全国子どもサミット in 京都



サミット当日の様子

1日目 (8/6) 森林体験活動の発表会 70
& ナイトウォーク

2日目 (8/7) 自然体験活動 72

特別講演「森と人とのつながり」
京都教育大学教授 山下宏文 74

講話「“無数のものに感謝する気持ち”を大切に」
清水寺 英玄録事 78

◎ 参加者からの感想及びアンケート 81

◎ 各新聞社 掲載記事 82

1日目

8/6

森林体験活動の発表会

初日の会場となった知恩院和順会館には、森林環境教育に積極的に取り組んでいる全国20の小学校から、児童65名、先生31名と一般傍聴者を含め約200名が参加しました。

森林をフィールドにした体験活動や森林づくりの発表と「学校林・遊々の森」活動を広げるための意見交換などを行いました。



森林体験活動発表会
プレゼンテーションの様子

活動内容やその成果について
工夫しながら発表する児童たち



「普段はどんな活動を行っているのか」
「年に何回学校林に行っているのか」など
様々な質問があり活発な意見交換が行われました

発表に耳をかたむける児童たち



熱心にメモをとる児童の姿も...



活動発表を終えた小学校へ
質問する児童たち

Night Walk ナイトウォーク

京都森林インストラクター会の案内により
クスノキやムクノキの巨木、夜に活動する虫、蟬の羽化
などを観察しながら散策しました。
参加者からは
「夜の雰囲気の中で自然を感じたり、静かな夜の中でも
色々な音を聞いたりしてよい経験ができた」
との感想がありました。



光るリングを腕に巻き
安全確認も完了！



6つの班に分かれて・・・
わくわく 夜の自然体験に
いざ出発！！



夜の木々は 昼間とは異なり
まるで ちがった表情
わくわく？ ちょっぴり怖かったかな？



なにか見つかったかな？



京都森林インストラクター会さんの案内で
木々や虫のことを
たくさん教えてもらいました。



ネイチャーゲーム
耳をすませば・・・
そこには普段気付かない
虫の羽音や自然の音に
ふれることができます。



目をつむって
1つ 2つ 3つ・・・



約45分間のナイトウォークも
無事に終了です☆
1日目 お疲れさまでした！



2日目

8/7

自然体験活動 高台寺山国有林の散策

知恩院 三門前



知恩院から清水寺までの約3kmの散策に出発！



世界遺産の知恩院三門をくぐります



裏側から見た知恩院三門



5班

記念撮影パチリ！



がんばれ！
がんばれ！

知恩院 大鐘楼



3班

ながいながい階段を上ってしばらく行くとそこには大鐘楼が



1班

知恩院大鐘楼で記念撮影のあとは京都森林インストラクター会の案内で高台寺山国有林へ



インストラクターさんが熱心に説明してくれます



東山展望台



4班



パノラマ～！



6班



ふう～
京都市を一望できる展望台でひとやすみ

東山国有林 散策



夏の暑さの中でも
森の中に入れば ひんやり
植物や昆虫にも
たくさんふれました



散策途中には
フィールドビンゴなどの
ネイチャーゲームも



ひんやり木陰で
ひとやすみ



大きな木の
サイズは？



協賛企業さんのお水で
水分補給



丸太道～たのしいな♪

清水寺 仁王門前



清水寺 大講堂



7班



2班



ゴールの清水寺では
英玄録事から京都東山の状況や
森を守ることの大切さについて
講話がありました